

主要事業所における環境マネジメントシステム構築による環境負荷の低減

主要事業所の環境課題にどのように取り組んでいるか

計画の目指すところ なぜ主要事業所毎に環境マネジメントシステムの構築を行うのか

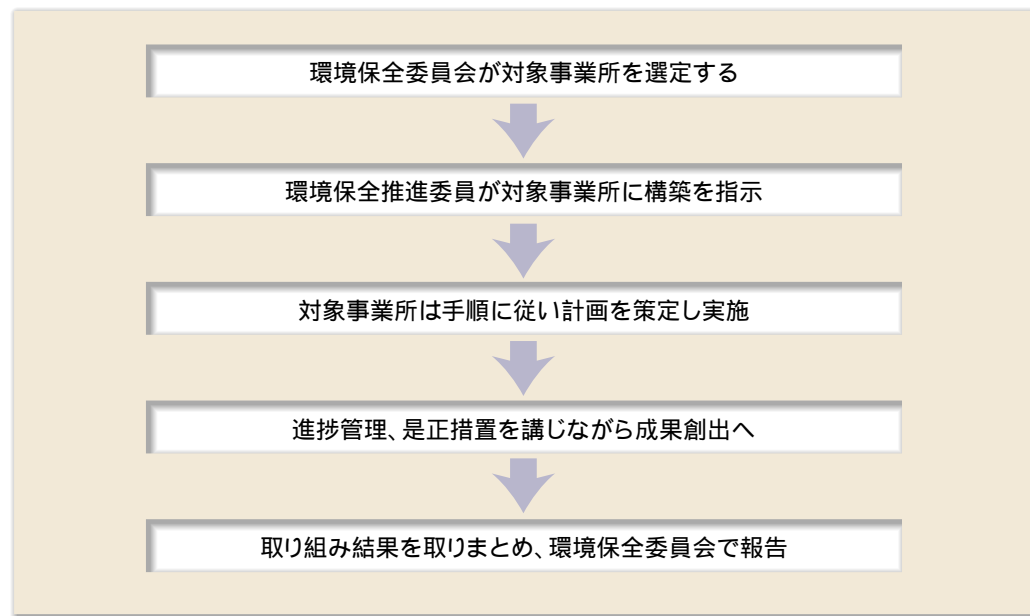
当社・グループ各社の事業所は全国各地に多数点在しており、個別に抱える環境課題は事業所毎に大きく異なります。そこには全社的なマネジメントにより対応すべき課題と、その他に事業所自らも確実に対処しなければならない課題があり、その仕組み作りが必要となります。特に環境負荷の大きな事業所は、優先的に環

境保全課題に取り組む必要があります。事業所の環境管理責任者が所轄する環境保全推進責任者と協議、そのサポートを受けながら進捗を図ることにより確実な成果が期待できます。この仕組みが確立することにより、担当の異動、設備の改廃、増設等により生じる環境課題の変化にも対処できることとなります。

取り組みの内容・事務局による構築支援

この課題目標は昨年7月に開催された環境保全委員会の合意に基づき、事務局が今春5月実施計画を立案、6月の実施スケジュールとなっているため、本年度はその計画について記載します。

構築に関する取り組みの内容
その具体的構築の手順は...



事務局による構築支援

事務局は定期的に(原則事業所年1回)直接対象事業所を巡回し、システム構築の確認・課題毎のマネジメントプログラムの進捗・運用・成果等について協議・審査し、継続的改善へのレベル向上を図ります。

支援者/事務局が選任し、支援に関する企画・スケジュール等の立案を行います。支援者は原則外部機関研修「環境監査人研修」受講者としております。

具体的支援活動
システム構築支援(問題点検討・対応協議)
PDCA展開に関する審査

対象となる事業所 ・・原則年間生産量3,000t以上の食品生産工場を対象とします。

- < 自営工場 >
 - 船橋食品工場
 - 高槻食品工場
 - 博多食品工場
- < 関係会社 >

森ニチレイフーズ	マンヨー食品
白石ニチレイフーズ	わかば食品
山形ニチレイフーズ	梅町マルイチ加工
小名浜マルイチ加工	中冷
イナベーカーリー	長崎ニチレイフーズ
千葉畜産工業	

< 支援事業所に関する特例 >

上記下線部分のISO14001認証取得済、またはその審査登録申請中の事業所は対象外としています。

PDCAのフロー図

